

Big Bang



MANUAL

取扱説明書



BASS at its **BEST**

**Mark
Bass**




安全上の御注意！


この度はMarkbass製品をお買い上げいただき有難うございました。

- ・使用開始前に、安全のため下記の説明を良くお読み下さい。
- ・お読みになった後は、必ず保存しておいて下さい。
- ・ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、下記の指示を必ず守って下さい。
- ・本書では危険や損害の程度を次の区分で表示し、説明しています。


 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容を表示しています。

・本書で使用する絵表示は、次のような意味です。


	警告・注意を促す内容があることをお知らせするものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
	禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	行為を強制したり表示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。

 製品に記されているすべての注意書きに従って下さい。


- ・雷が鳴っている時や長期間使用しない時は必ず電源を抜いて下さい。
- ・延長コードをご使用になる場合は必ず容量に見合ったものをご使用下さい。
- ・電源コードや電源アダプターは手荒に扱わないで下さい。定期的に断線していないか、あるいはその兆候がないかチェックして下さい。特に両端のモールドの部分に捻れがないか注意して下さい。
- ・電源コード、や電源アダプターの上には何も置かないで下さい。通路にはコードがかからないように設置して下さい。

 **注意**


- ・キャビネット内の空間、裏面や底面の穴は通気のために設けてあります。穴をふさいだり覆ったりしないで下さい。十分な空間がないとオーバーヒートの原因になります。本製品をビルトインで設置する場合は、適切な冷却装置を必ずご使用下さい。
- ・長時間大音量で演奏すると、耳に負担がかかり、難聴になる危険があります。やむをえず必要な場合には、耳栓を使用するなどして、自衛手段を講じて下さい。

 **警告**

- ・この製品は水気のあるところではご使用にならないで下さい。
- ・この製品を不安定な台車、スタンド、またはテーブルなどの上に置かないで下さい。製品が落下して故障の原因となることがあります。
- ・付属の電源コードや電源アダプター以外ご使用にならないで下さい。また、製品の裏面に表示してある電圧以外での使用は避けて下さい。

 **禁止**

- ・製品の上にドリンクなど置かないで下さい。こぼれて故障や感電の原因になります。
- ・絶対にご自分でカバーを開けて修理、改造等しないで下さい。製品の内部には高電圧の部分があり大変危険です。必ずお買い上げになった販売店までお問い合わせ下さい。
- ・下記の場合ただちに電源を抜き必ず修理または点検に出して下さい。
 - * 電源コード、電源アダプターまたはプラグが破損した場合。
 - * 製品の上に液体がかかった場合。
 - * 製品に水や雨がかかった場合。
 - * 説明書通り操作しているにもかかわらず正常に作動しない場合。
 - * 製品が落下した場合やキャビネットが破損した場合。
 - * 音質等性能が著しく変化した場合。

 。

- ・ヒューズを交換する際は、必ず同じ規格の物を使用して下さい。異なった規格の物を使用すると、発火や故障の原因となります。
- ・暖房機や電熱器、ストーブ等の熱を発生する機器（アンプも含む）の近くで使用しないで下さい。

発火や感電を防ぐため、湿度の高いところや雨のあたるところではご使用にならないで下さい。キャビネットの隙間などから異物を入れたりしないで下さい。内部には専門家以外の方で修理できる箇所はございませんので、異常が発生した場合はお買い上げになった販売店にご連絡下さい。

1. はじめに

このたびは、マークベースをお買いいただき、誠にありがとうございます。私どもはアンプのテクノロジーまたデザインや形に重点をおくだけではなく、ベーシストにとって本当に必要とされるアンプの研究を進めてきました。その結果、高品質な音と魅力的なデザインを持ち、超軽量なヘッドやアンプを開発することができたのです。

マークベースのアンプは、きわめて厳格なテストをパスしたものですので、クラブ、リハーサル会場やコンサートのステージはもちろんのこと、運搬時の過酷な環境にも耐える性能を持っています。もちろん、適切に取り扱うことで、きわめて長い期間にわたって輝かしく、リッチでパワフルなベーストーンを楽しめることはいうまでもありません。

クリアでパワフルなこのアンプがあなたにインスパイアを与え、結果としてよりよい音楽がプレイされること。それこそが我々にとってのミッションの達成、といえるものなのです。それでは、あなたの新しい友・マークベースをエンジョイしてください！

マルコ・デ・ヴァージリスからのメッセージ

それは何年前のこと、私がイタリアでマークベースの製品コンセプトについて想いをめぐらせていた頃から、私には一つのはっきりした目標があったのです。それは、世界中のプロフェッショナル・ベースプレイヤーの要求を満たす、トップ・クオリティのベースアンプを創り出さなければならない、ということでした。そしてまた私が思い描くアンプは、コンパクトかつ軽量で、パッシブ/アクティブタイプの多弦ベースが作り出す低域にも対応しうる製品でなければならないと考えていました。幸いなことに、小型のトランスやネオジウムスピーカーといった現代のテクノロジーの恩恵によって、私はついに目標を達成することができました。マークベース・アンプの回路はベース本来のサウンドに色づけすることなく、楽器それぞれが持つ音質を忠実に再生できるよう、特別に設計されたものです。私はマークベース製品をより良いものにするため、世界中のさまざまなプロベースプレイヤーと密接な関係を持ちながら開発を続けてきました。

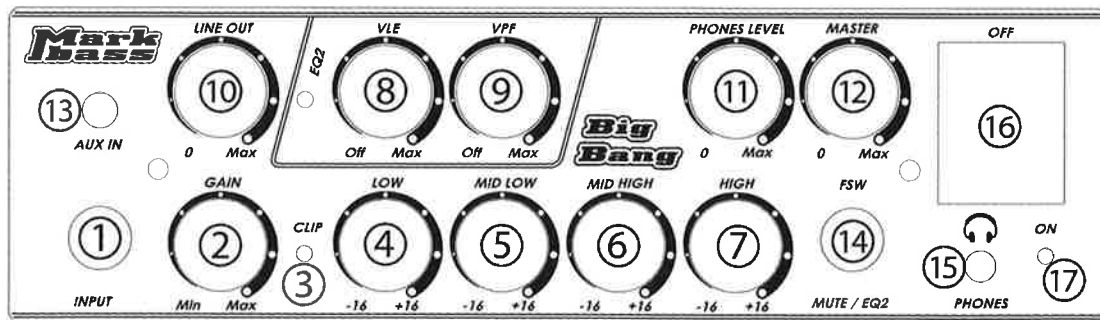
こうして今、世界中のベース・プレイヤーの要求に応える製品として、マークベースのアンプ、キャビネットのラインアップは確立されたと私は確信しています。

マークベースをご購入いただき誠にありがとうございます。そして、ご購入いただいたアンプが、あなたのサウンドをアップグレードさせる一助となることを願ってやみません。また、さまざまなシチュエーションでマークベースをご使用いただく中で、何かお気づきの点がありましたら、今後の開発の参考とさせていただきますので、ぜひとも私共にお伝えください。

ともかくは、音楽をエンジョイしてください！

マルコ・デ・ヴァージリス
マークベース：イタリー

2. フロントパネル



- | | |
|---|-------------------------------|
| 1 アンバランス 1/4" 入力ジャック | 11 フォーン・レベル・ノブ |
| 2 ソリッド・ステート・ゲイン・コントロール・ノブ | 12 マスター・ボリューム・レベル・ノブ |
| 3 クリップ LED | 13 AUX インプット |
| 4 ロー・イコライザー・コントロール・ノブ | 14 ミュート/フィルター(EQ2) オン/オフ・スイッチ |
| 5 ミッド・ロー・イコライザー・コントロール・ノブ | 15 フォーン・アウト |
| 6 ミッド・ハイ・イコライザー・コントロール・ノブ | 16 メイン・オン/オフ・スイッチ |
| 7 ハイ・イコライザー・コントロール・ノブ | 17 パワーオン LED |
| 8 VLE (ヴェンテージ・ラウドスピーカー・エミュレーター) フィルター・レベル・コントロール・ノブ | |
| 9 VPF (ヴァリアブル・プリシェーブ・フィルター) レベル・コントロール・ノブ | |
| 10 ライン・アウト・レベル・ノブ | |

INPUT

1/4"インプットジャック(1)は、パッシブとアクティブのベース両方に使うことができます。

GAINとMASTER

フロントパネルには、ボリュームをコントロールする2つのノブがついています。GAIN(2)はアンプユニットのイコライザーやエフェクトルーブといった機能を含むプリアンプ部に、どれくらいのシグナルを入力させるかをコントロールするものです。

MASTER(12)ボリュームはパワーアンプ部からスピーカーキャビネットへの出力を調整するものです。

もしプレイ中にCLIPランプ(3)が点灯したら、歪みをなくすためにゲインを下げてください。

アンプに楽器を接続する前には、必ずゲイン(2)とボリューム(12)を絞った状態にしておいてください。そして、楽器側のボリュームをフルにし、強く激しく音を出しながら、GAINコントロールをCLIPランプが点灯しはじめるくらいに上げてください。次に、演奏してもランプが点灯しない程度にGAINをやや絞ってください。この手順により、いま演奏しているベースにとって最適なゲインに設定することができます。なお、ピックアップやアクティブ/パッシブタイプ、またプリアンプやEQのセッティングなどにより、ベースが異なるとアウトプットレベルもそれぞれ異なります。

いったんGAINレベルをセットしたら、あとはMASTERノブでボリュームを調節してください。

EQUALIZATION

マークベースアンプはお持ちのベースのナチュラル・サウンドを忠実に再生できるよう設計されています。もしあなたが良い楽器をお持ちならば、イコライゼーションは最低限にとどめておくのがよいでしょう。ベースギターは聞こえないほどの超低域から、ツイーターで鳴らすような、またはほとんど聞こえないような超高域にわたる、極めて幅広い周波数域を再生する楽器なのです。EQのセッティングをいくつか試してみるとわかりますが、異なる周波数域それぞれが、ベースのトーンを作り出す上において欠くことのできない重要な役割をになっているのです。

LOWコントロールが扱う周波数域は、サウンドにパワー感をもたらす音の土台ともいべき要素で、リスナー、そしてあなたの体をゆさぶり、時には人々が体を動かし・踊りださせてしまうような性質を持つものです。

LOW MIDs(Mid Frequency Low)はベースサウンドの音圧感を高めるコントロールで、空間をみたくような遠達性のある音を作りだします。

HIGH MIDs(Mid Frequency High)は、演奏のピッチ感や音程感を調整するのに適したコントロールです。ベースのメロディ・ラインを明瞭に聞かせることができる、透明感豊かな周波数域ということができます。別言すれば、この周波数域が明瞭でないと、あなたが作り出すメロディックなベースサウンドが音楽のなかに埋没してしまう、ということができます。

HIGHの周波数域はアタックや音程感といったパーカッシブな特性を持つもので、これには指/ピックでの弾弦やフレットノイズ、スラップや演奏時のピリつきなどが含まれています。

アンプのイコライザー・コントロールのうちのどれか1つが操作されているというだけで、あなたのベースが生み出す本来のサウンドは正確に反映されなくなってしまう、という言い方もできます。Big Bangは全ての周波数域にわたってクリアで明瞭なサウンドを生み出すことができるよう設計されていますので、イコライザーのノブが12時のフラットな位置にしておけば、あなたのベース本来のサウンドを再生することができますのです。

ただ、下記のような状況では、イコライゼーションを行う必要があります。

1. お持ちのベースのサウンドそのものが、特定の周波数域が弱いという特徴を持っている場合。
2. 響きが悪く、特定の周波数が強調されてしまう部屋や会場での演奏。例えばステージなどで、低域が極端に鳴ってしまう場合や、ある音域だけが目立って大きく鳴ってしまう場合などがこれにあたります。この場合、問題のある周波数域を絞るなどして調整する必要があります。
3. 一種のエフェクトとして音色を変化させようとする場合。

イコライゼーションは繊細に行わなくてはなりません。セッティングの変更を始めるときは、まずEQコントロールをすべてニュートラル(12時)の位置にし、アンプから出力されるベースの音を聞きながら、じっくりと時間をかけて行ってください。いずれにせよ、あまりコントロールに大きな変更を加えない方が理想的です。

VLE、VPFフィルター

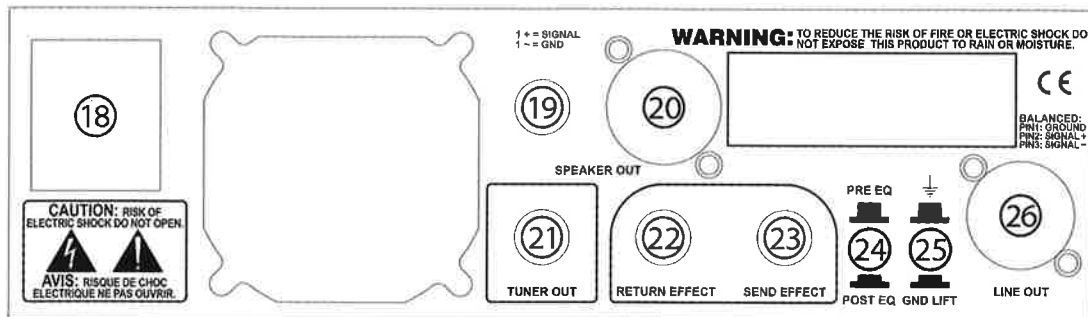
イコライゼーションによってあなたのベースサウンドに特別な効果をもたらす、マジックとも呼ぶべき2つのコントロールノブを装備しています。ベースリストにとっての実践的な要求に応えるべく、特別に設計されたものですので、通常のEQよりもひんぱんに使われるノブといえます。

VLEフィルター(8)(ヴァンテージ・ラウドスピーカー・エミュレーター)は、高域をカットし、メロウなサウンドを作り出します。時計まわりにノブを回すと、カットされる高域の周波数が広範囲になります。このEQは、アコースティック、またはオールディーズ風の音楽に有効です。

VPFフィルター(9)(ヴァリアブル・プリシェープ・フィルター)は、低域と高域をブーストし、中域(380Hz周辺)をカットします。ロックには最適なパワー感が得られるフィルターであり、またスラップベース・プレイヤーの好みにも合うフィルターといえます。

この2つのフィルターは最初、オフの状態にしておき、徐々に好みの効き具合に調整してゆくと良いでしょう。また、調整は当初、一方ずつ行い、追って2つのフィルターを組み合わせると、素晴らしい効果が得られることでしょう。

3 リアパネル



- 18 ACパワー・ソケット
- 19 スピーカーアウト (1/4" フォーン・ジャック)
- 20 スピーカーアウト
(スピコン/ 1/4" フォーン・コンボ・ジャック)
- 21 チューナー・アウト (1/4" フォーン・ジャック)
- 22 エフェクト・リターン (1/4" フォーン・ジャック)
- 23 エフェクト・センド (1/4" フォーン・ジャック)
- 24 プリ/ポスト・イコライザー・コントロール・スイッチ
(ラインアウト(XLR)用)
- 25 グランド・リフト・コントロール・スイッチ
(ラインアウト(XLR)用)
- 26 バランスド・ラインアウト (XLR)

SPEAKER OUT

2つのスピーカーキャビネットを接続することができます。高品質なノイドリック・スピコン・コンボジャック(20)には、スピコンケーブルまたは1/4"スピーカーケーブル、どちらも使用することができます。セカンド・スピーカー・ジャック(19)には、1/4"ケーブルしか使えません。必ずスピーカーケーブルを使用し、楽器用のケーブルは使わないでください。

TUNER OUT

チューナー・アウト(21)はチューナーにアンバランスド信号を送ります。ペダルを経由して音質を低下させてしまう、といったことはありません。このアウトプットは他のアンプや、バランス入力でなくてもよいレコーディング機器に使うこともできます。

EFFECT SEND AND RETURN

リアパネルのエフェクト・センド(23)とエフェクト・リターン(22)を利用して、エフェクトペダルやラック製品を使うことができます。この接続をしていれば演奏中に外部エフェクターのバッテリーが切れても、音がとぎれません。

LINE OUT

このバランスドXLRラインアウト(26)は、ライブやスタジオにおいて、バランス信号をミキシング・コンソールなどに送り出すことができます。このラインアウトのシグナルは、プリ/ポスト・イコライザー・コントロール・スイッチ(24)によって、プリEQ(EQやフィルターのセッティングが効いていない)または、ポストEQ(EQやフィルターのセッティングが効いている)を選択することができます。

GROUND LIFT

ライブなどでの演奏中、ラインアウト(26)使用などの際、アンプの信号にハムノイズが発生する場合があります。これは電源と関連したグラウンドの状態に起因するものです。このグラウンド・リフト・スイッチ(25)を切り替えることにより、ハムノイズを除去することができます。

4. 技術的仕様

INPUTS

- インプット(1/4"ジャック)
インピーダンス 2M Ω 、最大ボルテージ 10Vpp
- エフェクト・リターン
インピーダンス 33K Ω 、最大ボルテージ 10Vpp
- AUX
インピーダンス 100K Ω 、最大ボルテージ 10Vpp

CONTROLS

- ゲイン -60 dB ~ +23dB レンジ
- ラインアウト レベル・コントロール(フロントパネル)
- プリ/ポスト EQ (ラインアウト用) スイッチ(リアパネル)
- グラウンド・リフト スイッチ(リアパネル)
- マスター・ボリューム

EQUALIZATION

- ロー 中心周波数 40Hz、レベル ± 16 dB
- ミッド・ロー 中心周波数 360Hz、レベル ± 16 dB
- ミッド・ハイ 中心周波数 800Hz、レベル ± 16 dB
- ハイ 中心周波数 10KHz、レベル ± 16 dB
- VLE(ヴァインテージ・ラウドスピーカー・エミュレーター)
最大カット・レンジ 250Hz~20KHz
- VPF(バリエابل・プリシェーブ・フィルター)
中心周波数 380Hz (カット)

OUTPUTS

- エフェクト・センド アンバランス、最大ボルテージ 20Vpp
- チューナー・アウト アンバランス、最大ボルテージ 2Vpp
- ライン・アウト バランス XLR、最大ボルテージ 20Vpp
- ヘッドフォン・アウト* 最大ボルテージ 10Vpp / 32 Ω
(*ヘッドフォンを接続した場合、他の出力端子はミュートになります。)
- スピーカー・アウト スピコン/1/4"フォーン・コンボ・ジャック
1/4"フォーン・ジャック



OTHER

高さ 6.5cm
幅 22.7cm
深さ 25.5cm
重量 2.15kg
アウトプット・パワー 300W RMS (8Ω)、500W RMS (4Ω)

POWER REQUIREMENT

電源 100V 50/60Hz (日本仕様)

注意 ;

工場出荷時に使用される国のボルテージに設定されています。
改造によるボルテージの変更はおやめください。

故障の原因となりますので、100V以外のボルテージでの使用
はおやめください。

FUSE

日本	10A 250V T 5x20
ヨーロッパ	4A 250V T 5x20
オーストラリア、UK	4A 250V T 5x20
アメリカ、カナダ	8A 250V T 5x20

Markbass日本総代理店:パール楽器製造株式会社

〒276-0034 千葉県八千代市八千代台西10-2-1

TEL: 047(484)9111(代) 営業部: 047(450)1113

改良のため予告なく仕様の一部を変更することがありますので、予めご了承ください。

2012年11月作成